

平成29年度 第9回 常任理事会議事録

日 時 平成30年3月17日(土) 10時00分～12時00分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、印藤智一  
田中昌幸、沓沢幸一、丸山道博、櫻庭功一  
碓井喜晴、春間好実、家近昭彦

<進行：櫻庭常任理事>

1. 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、黒田副理事長、櫻庭常任理事の以上3名とする。

2. あいさつ(渋谷理事長)

今年度の大会も26日からの中学生選抜大会を残すのみとなる。本日は午後からの理事会議案について、30年度基本計画、事業計画、予算等を審議して頂く。

3. 協議事項

(1) 平成29年度第4回理事会提案事項の確認について(総務委員長)

午後1時半からの理事会には監事を含む合計35名中32名の出席の予定。協議に入る前に理事会議案書の訂正を説明。内容について前回の常任理事会からの変更点の説明がある。

- ① 平成30年度協会運営の基本方針(案)について
- ② 平成30年度事業計画(案)について
- ③ 平成30年度一般会計・特別会計予算(案)について

一般会計の予算案を2月27日に正副理事長会議を開催し審議した。収入の部ではU14のブロック大会の交付金が10万円、賦課金としてヤング連盟が5年間の助成期間が終了し、正式に他連盟と同じ立場として活動して頂くため1チーム2000円とし48000円を計上した。支出の部としてヤング連盟に10万円の助成費と大会交付金で10万円、今までの18万円から20万円と2万円増となる。競技委員会で2万円増額の要望があったが前年度同額とした。

④ 平成30年度定期評議員会・臨時評議員会の開催日時等について

○日時 平成30年5月19日(土) 15時

○会場 北海道立総合体育センター内 北海きたえーる

○目的 平成29年度決算書等認定の件 ほか  
常任理事会は10時、理事会は13時半となる。

⑤ 新MRS登録について

すでに加盟団体事務局に「MRS登録の注意事項について」を配布し、本日の理事会でも説明する。新年度の登録は3月19日から受付開始となり、チーム登録について各加盟団体に必要な設定をお願いしており、各カテゴリー登録料内訳の内、北海道バレーボール協会の登録料(賦課金)は設定済み、各支部の登録料の設定は「0円」と設定、メンバーの登録料の

設定も「0円」と設定するよう改めてお願いした。チーム登録、個人登録のフロー図は各支部登録料の設定に誤解を生じる可能性もあるので、フロー図を修正し再配布する。

役員、指導者、審判員登録については登録準備ができ次第改めて連絡する。

#### ⑥ 倫理委員会について

いままで倫理事案が無かったため委員を任命していなかったが、2/17の常任理事会で倫理委員会の設定をし、前任者の北海道教育大学岩見沢校の山本理人教授、紺屋副会長、渋谷理事長、櫻庭常任理事の4名を委員とする倫理委員会を立ち上げた。倫理委員会は同日夕刻岩見沢で開催し、互選で山本教授が委員長となった。

本日理事会で経過説明を行う。

#### ⑦ その他

・バレーボール競技会中における避難行動マニュアルについて

→ 今年度全国競技委員会長会議研修会議資料を配布することにする。

・平成30年度から天皇杯・皇后杯の交付金は15チーム以下で3万円、16チーム以上はチーム数×4千円となる。

→ 理事会に平成30年度一般会計予算書（案）の訂正版を提出して説明する。

## 4. 報告事項

### (1) 日協関係

・2/27開催のブロック理事長会議について理事長から説明がある。

・2018年度予算は赤字予算の見込み。

・林事務局長が退任し八田専務理事が事務局長を兼任、女子強化委員長に寺廻太氏が就任する。

・全国大会の実施予定では北海道は2018年度札幌市で日本マスターズが、2019年度旭川市で6男子クラブカップが決定している。

・ウェアの公認企業についてドーム、トンポ、フラスコ100ccの3社が追加された。

・本日理事会で配布する2018年日本スポーツマスターズ&女子バレー世界選手権開催概要資料を下記のように日程修正する。

9月25日 FIVB 役員来日 第1回ジョイント会議 → 9月27日 14:00に変更

9月28日 レフェリー・VIS 研修会 → 9月27日 16:00 セオリー、17:00 コートオフィシャルクリニック、17:30 プラクティスに変更

・2018女子バレー世界選手権【札幌大会】の開催地実行委員会役職、各部の担当について本日理事の理事会で報告承認を頂く。

・チャレンジIIの最終の結果報告と個人成績とJVA2018の事業計画、公認企業を理事会で報告する。

・3/14に日本協会、TBS、HBC、理事長、黒田副理事長と会場下見を終了した。コート回り（プレス席）の変更があり、今回エンド側の両サイドの仮設スタンドは設置しない方向で進め、10mのスペースにプレスやVISを設ける。今後4月中旬から下旬にかけてHBCと開催地実行委員会と第1回の打ち合わせを予定する。実行委員会終了後は各部長を通じて各部員の動員をお願いする。

(2) 各委員会

○競技委員会 黒田副理事長より全国競技委員長研修会議の資料の日本スポーツマスターズについて競技規則（ベンチ入りメンバー）の説明があり、開催地枠及び補填に関しては競技委員会に一任する。

国体と天皇杯・皇后杯の予選会日程を固定化していきたい。

本日配布する全国・全道競技日程の天皇杯・皇后杯北海道ラウンドの日程は未定（空白）とする。

○審判委員会 世界選手権の審判・VIS スタッフのセレクトはほぼ終了、4月の委員会時にメンバーを確定し、学連の大会を利用させて頂き、4/28を皮切りに3回の研修会実施する予定。最後に全スタッフを集め8/18札幌西高でクリニックを実施する予定。

○強化委員会 3月末に強化合宿を芦別で開催する。理事会の資料としてJOCの結果を報告する。

○指導普及委員会 3月末の大会に向けて準備中、4月の研修会時に体罰に関する研修を実施する。

○小連 理事会資料を下記のように修正する。

・全国・全道競技日程の4,5ページの修正

15番全日本小学生大会 南北海道予選会日程を7/7~7/8に変更。

37番スポーツ少年団交流大会の日程の予定を削除、全国大会は3/28~3/31大分市。

・指導普及委員会事業計画の9ページ<バレーボール教室・小学生>の修正

⑩ ( ) 内「・日小連」を削除、期日：8月18日(土)、会場：小樽市総合体育館 に変更

⑪全国指導者第三次講習会、期日：9月23日(日)~24日(月) に変更

・(3)小学生競技大会関係の修正

①南北海道大会 7月7日~8日 に変更

④会場 江別市・野幌総合運動公園総合体育館 に変更

○学連 全日本学連が公益財団法人として申請する。

○世界選手権大会のボランティアの募集について、総務委員会と調整し学校に募集をする。北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌教育委員会4者の後援名義申請は承認済み。

○第1回実行委員会は4月18日(水)18:30から北海きたえーるで開催する。

5. 閉会

【次回：平成30年4月21日(土)9時30分・北海きたえーる小研1】

議事録署名人

理事長

渋谷 研一 (印)

議事録署名人

黒田 謙二 (印)

議事録署名人

梶庭 功一 (印)